

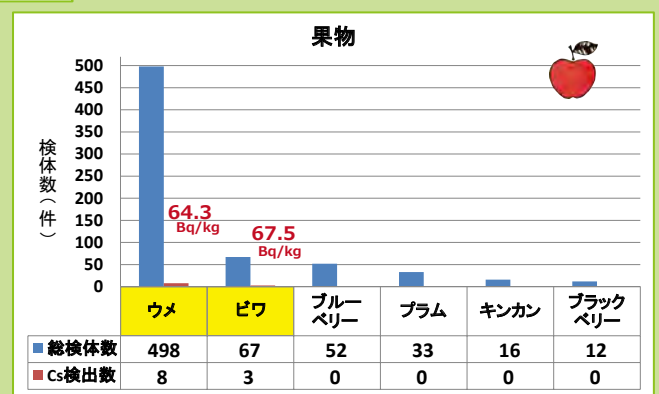
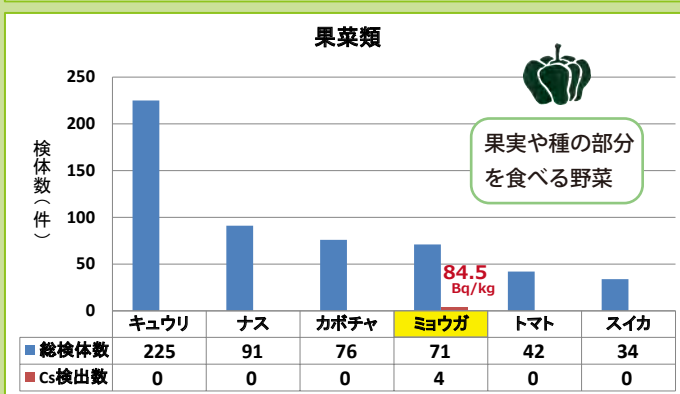
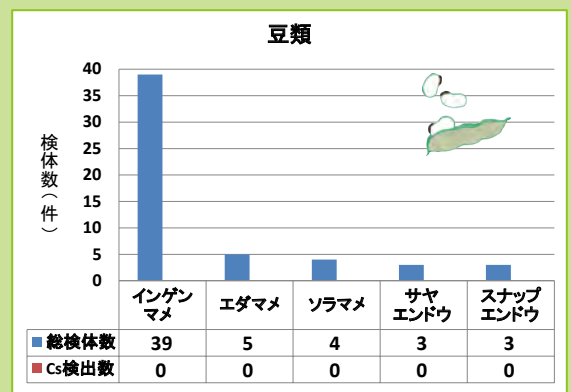
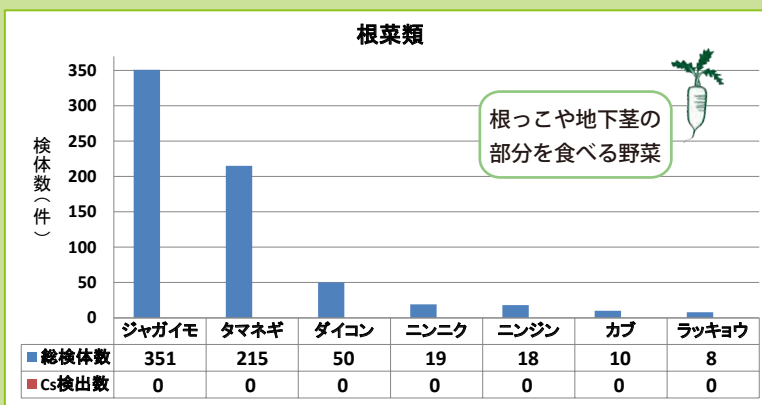
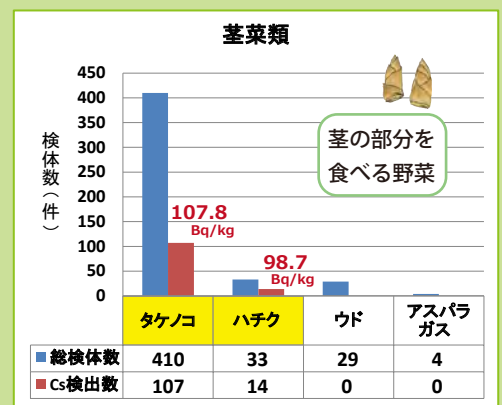
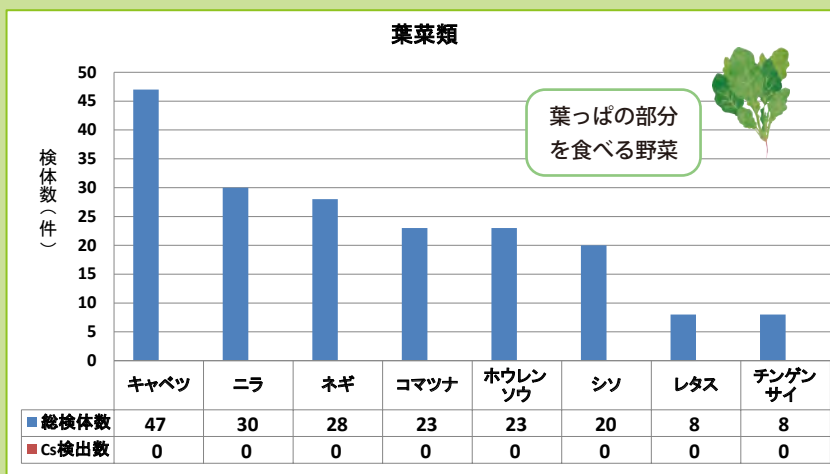
## —— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
  - II 震災記録の保存事業
  - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
  - IV 被災障がい者自立支援促進事業

## 特集 平成25年度 分類別 食品放射能検査結果(野菜・果物編)

いわき地域復興センターでは、いわき市による自家消費作物等の放射能検査実施施設として、さまざまな種類の作物を検査して参りました。今回は作物の種類による放射性セシウムの検出傾向を探るため、昨年と同様の形式で野菜と果物について食する部位により6つに分類し、検査結果を集計しました。品目については春～夏に食卓へ出される頻度の高いものをピックアップして掲載しております。尚、集計には4月1日～8月31日に測定されたいわき市全体の検査結果を使用しております。



■ 総検体数 ■ Cs検出数 (Cs…ここでは放射性セシウムを意味する。なお、50Bq/kg未滿は不検出とする) 赤数値…検出された放射性セシウムの平均値 (Bq/kg)

# 「はまどおりのきおく講演会」開催報告

10月5日（土）、「震災記録の保存事業」の活動の一環として、当センター主催いわき明星大学 震災アーカイブ室 公開講演会「はまどおりのきおく - 映像トークセッション -」を、同大学にて開催し、約130名の方にお集まりいただきました。東日本大震災という災害の記憶を共有し後世に伝えるため、震災資料の収集・保存に努めるとともに、皆さまに公開するべく今後も活動して参ります。

## 【プログラム】

1. 開会挨拶
2. 講演者紹介
3. 講演
  - ・酒井英治氏（空撮家）  
「かもめの視線」
  - ・上遠野良夫氏（写真家）  
「風の沈黙」
- 休憩 -
4. トークセッション  
コーディネーター  
佐々木吉晴氏  
(いわき市立美術館館長)

～閉会～



<講演会チラシ>

## ■ 講演

酒井さんには鳥の目線でモーターパラグライダーから撮影した震災前後の映像を、上遠野さんには人の目線で震災直後から撮影した写真をスライドで、地区ごとにご紹介いただきました。



<酒井氏 講演のようす>



<上遠野氏 講演のようす・講演写真抜粋>

## ■ トークセッション

佐々木さんと講師のお二人で行われました。会場の皆さまにご提出いただいた講師へ向けた質問内容を踏まえながら、時間の経過に関わらず震災の記憶を後世に伝えていく大切さなどが語られました。



<トークセッションのようす>  
左から 佐々木氏、上遠野氏、酒井氏

## □ 震災資料展示会

上遠野さんと酒井さんの震災に関する写真作品の一部を、講演会場 教室並びに展示し、公開しました。



<展示会のようす>

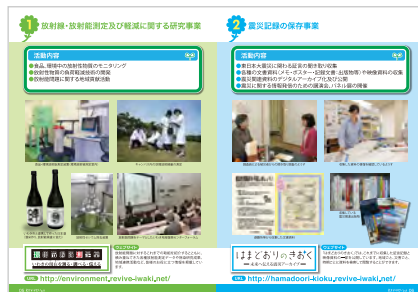
はまどおりのきおく  
- 未来へ伝える震災アーカイブ -

URL: <http://hamadoori-kioku.revive-iwaki.net/>

震災アーカイブ室で収集した写真や証言記録等を掲載しています。是非ご覧ください。

# パンフレットをリニューアルしました！

当センターで行っている4つの事業の活動内容を、よりわかりやすく皆さまにご紹介するため、パンフレットをリニューアルしました。当センターへお越しの際にも、是非お手にとってご覧ください。



※パンフレットより  
一部抜粋  
(平成25年8月改訂)

文部科学省  
平成23年度大学等における  
地域復興のためのセンター的機能整備事業

## いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8  
Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134  
URL <http://www.revive-iwaki.net/>

